

一般入学試験〔前期〕

試験内容等

学部	時限	教科	科目	配点	合計点	
工学部 情報通信工学部	1限目	数学	数学I、数学II、数学A、 数学B（数列の範囲）、 数学C（ベクトルの範囲）	150	必須 ベーシック型 得点換算をせず合計点で判定 任意 高得点採用型 外国語または理科の高得点教科と 数学の合計点で判定	
	2限目	外国語	英語コミュニケーションI、 英語コミュニケーションII、 論理・表現I	100		
	3限目	理科	〔物理基礎・物理〕 〔化学基礎・化学〕から 受験当日に1科目選択	100		
建築・デザイン学部 健康情報学部 総合情報学部	1限目	数学	数学I、数学II、数学A、 数学B（数列の範囲）、 数学C（ベクトルの範囲）	150	必須 ベーシック型 得点換算をせず合計点で判定 任意 高得点採用型 外国語または理科の高得点教科と 数学の合計点で判定	
	2限目	外国語	英語コミュニケーションI、 英語コミュニケーションII、 論理・表現I	100		
	3限目	理科	〔物理基礎・物理〕 〔化学基礎・化学〕から 受験当日に1科目選択	100		
	1限目	国語 ^注	現代の国語、論理国語、 文学国語 （「古文・漢文」を除く範囲）	150		任意 均等配点型 外国語の得点を150点に 換算して判定
	2限目	外国語	英語コミュニケーションI、 英語コミュニケーションII、 論理・表現I	100		

注) 国語の出題において、一部常用漢字表外の漢字を含みます。

判定方法

POINT 追加検定料5,000円で判定方法を追加！合格の可能性が上がります。

入学検定料に5,000円を追加すると、判定方法を追加できます。

※5,000円でA日程・B日程の両日程が対象になります。

● 判定方法を追加するかは出願時に選択します。

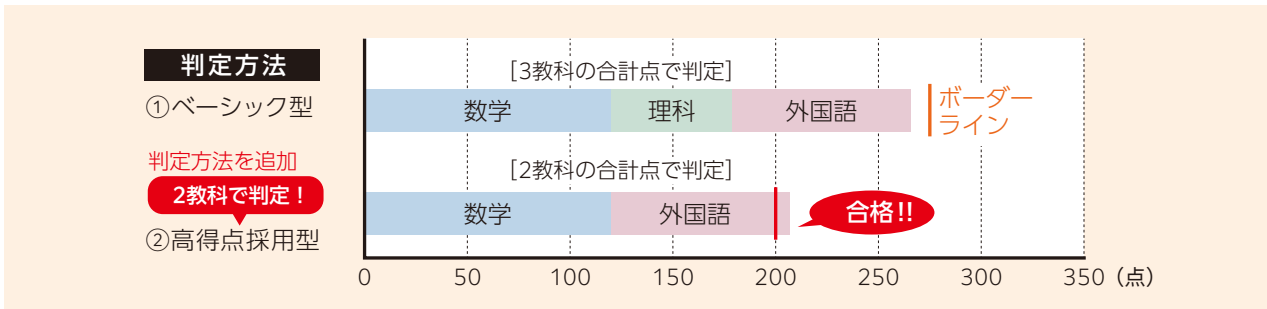
必須 ベーシック型



任意 高得点採用型(理系型・AB日程)
均等配点型(文系型・AB日程)

例えば、外国語が得意な人は…

理系型で受験し、可否のボーダーが下図のような場合、判定方法を追加しておくことで、合格の可能性が広がります。



出題形式(解答方式)

教科	解答方式
全教科	マーク式

※必ず入学試験要項にてご確認ください。